

切除不能/進行食道癌

FP+RT療法レジメン

5-FU+シスプラチン+放射線併用療法レジメン

E-03 <43日間 5-FU: day1~4とday29~32, CDDP: da1とday29投与>

治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6~28日目	第29日目
治療内容		第29日目	第30日目	第31日目	第32日目	第33日目	第34~43日目	
検査	採血	○						○
診療	副作用の問診	○	○	○	○	○	○	○
	検査結果	○						○
治療中止基準	①WBC 3000未満 ②血小板 10万未満 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上	—	—	—	—	—	—	—
放射線	平日5回/週	↓	↓	↓	↓	↓		
メインルート	①ソルアセトF 500ml +5-FU注(700mg/m ²) 点滴静注【24時間で】	↓	↓	↓	↓			↓
	生食50ml ルートフラッシュ				↓			
側管から	①ラクテック 500ml +アロカリス 1V +パロノセトロン 0.75mg 1A +デキサート 3.3mg 3A 点滴静注【1時間】	↓						↓
	②KN1号 500ml +硫酸マグネシウム 8ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	③マンニトールS 300ml 点滴静注【30分】	↓						↓
	④生理食塩水 500ml +シスプラチン注 70mg/m ² 点滴静注【90分】	↓						↓
	⑤KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	⑥KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓						↓
	①ラクテック 500ml +デキサート 3.3mg 2A 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	②ラクテック 500ml 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	③ラクテック 500ml 点滴静注【1時間】		↓	↓				
	①生食 100ml +デキサート3.3mg×2A 点滴静注【30分】				↓			

stage別投与量	5-FU	CDDP	放射線
Stage I	700mg/m ²	70mg/m ²	50.4Gy/28fr/6week
Stage II・III	1000mg/m ²	75mg/m ²	50.4Gy/28fr/6week
Stage III (T4)・IVa	700mg/m ²	70mg/m ²	60Gy/30fr/6week

看護のPoint!!

腎障害予防のため、水分摂取を行ってもらうことと、利尿の確保。

尿測するかどうか指示を確認。

硫酸マグネシウムは腎障害予防のため。

投与時間はどれも多少前後しても大丈夫

吐き気強いので、アロカリス+パロノセトロン+デキサートのフルセット!

テカドロンが4日間ある。糖尿病の人は要注意。

5-FUで口内炎、下痢の可能性もある。持参薬にワーファリンがあれば主治医に報告（5-FUとの相互作用あり）